



# Cisco Nexus Dashboard サービス の管理、リリース 3.1.x

# 目次

管理サービス.....	1
App Storeを使用したサービスのインストール.....	1
サービスの手動インストール.....	2
サービスの有効化 .....	3
サービスの更新.....	3
サービスの無効化 .....	4
サービスの再起動 .....	4
商標.....	5

# 管理サービス

Cisco Nexus Dashboard を使用すると、[サービス (Services)] GUI ページから、すべてのサービスのライフサイクル全体を管理できます。このページでは、Cisco DC App Centerを探索し、Nexus Dashboardで使用可能なすべてのサービスを把握することもできます。

## App Storeを使用したサービスのインストール

[App Store]画面では、Cisco DC App Centerからサービスを直接展開できます。



クラスタが純粋な IPv6 モードで展開されている場合、App App Store からサービスをインストールすることはできません。 「サービスの手動インストール」で説明されているように、サービスを手動でインストールすることもできます。

### はじめる前に

- ・ サービスをインストールするには管理者権限が必要です。
- ・ Cisco DC App Center は、管理ネットワークを介して直接、またはプロキシ設定を使用して Nexus Dashboard から到達可能である必要があります。

プロキシの設定については、「[クラスタ構成](#)」を参照してください。

- ・ App Store を使用してインストールできるのは、最新バージョンのサービスのみであることに注意してください。

App Store で入手可能な最新バージョンより前のバージョンのサービスをインストールするには、「[サービスの手動インストール](#)」で説明されている手順に従って手動インストールします。

- ・ サービスをインストールする前に、クラスタが正常であるこ

とを確認してください。App Storeからサービスをインストール

するには、次の手順を実行します。

1. Nexus Dashboard の [管理コンソール (Admin Console)] に移動します。
2. **App Store** からサービスをインストールします。
  - a. メイン ナビゲーション メニューから [操作 (Operate)] > [サービス (Services)] を選択します。
  - b. メイン ペインで、**[App Store]** タブを選択します。
  - c. インストールするサービスのタイルで、[インストール (Install)] をクリックします。

Nexus Dashboard は、Cisco DC App Center からサービスを直接ダウンロードし、インストールします。プロセスが完了すると、サービスが [サービス (Services)] ページで使用可能になります。

サービスによっては、最長20分かかる場合があります。

3. サービスを開始します。

デフォルトでは、サービスがインストールされた後は無効な状態のままです。「[サービスの有効化](#)」で説明されている手順に従って、有効化します。

サービスによっては、最長20分かかる場合があります。

# サービスの手動インストール

または、DC App Centerからサービスを手動でダウンロードし、Nexus Dashboardにアップロードしてインストールすることもできます。

はじめる前に

- ・ サービスをインストールするには管理者権限が必要です。
- ・ サービスをインストールする前に、クラスタが正常であることを

を確認してください。サービスを手動でインストールするには、

次の手順を実行します。

1. サービスのイメージをダウンロードします。
  - a. [Cisco DC App Center](#) にアクセスします。
  - b. [アプリケーションの検索... (Search for apps...)] フィールドに、ダウンロードするサービスの名前を入力し、Enter を押します。  
  
例：ファブリック コントローラ。
  - c. 検索結果ページで、サービスをクリックします。
  - d. そのサービスのページで、[ダウンロード (Download)] をクリックします。
  - e. [ライセンス契約 (License Agreement)] ウィンドウで、[同意してダウンロード (Agree and download)] をクリックします。これにより、サービスのイメージファイルがシステムにダウンロードされます。
2. Nexus Dashboard の [管理コンソール (Admin Console)] に移動します。
3. サービスイメージをアップロードします。
  - a. メイン ナビゲーション メニューから [操作 (Operate)] > [サービス (Services)] を選択します。
  - b. メインペインの右上で [アクション (Actions)] メニューをクリックし、[アプリのアップロード (Upload App)] を選択します。
  - c. ダウンロードしたイメージファイルを選択します。

**http** サービスまたはローカルマシンからサービスをアップロードすることもできます。

ローカル イメージをアップロードするには、[ローカル (Local)] を選択し、[ファイルの選択 (Choose File)] をクリックして、ローカル システムにダウンロードしたサービス イメージを選択します。

リモートサーバを使用するには、[リモート (Remote)] を選択し、イメージファイルの URL を指定します。

ヒ

イメージに **http** URL を指定する場合は、**.nap** ファイルを解釈せずにそのまま提供するよう Web サーバーを構成する必要があります。通常、これは Web サーバーの **httpd.conf** 構成ファイルの次の行に拡張を含めることを意味します：  
**AddType application/x-gzip .gz .tgz .nap**

d. [アップロード (Upload) ] をクリックしてアプリケーションをアップロードします。

サービスによっては、最長20分かかる場合があります。

4. アップロードおよび初期化プロセスが完了するまで待ちます。

5. サービスを開始します。

デフォルトでは、サービスがインストールされた後は無効な状態のままです。「サービスの有効化」で説明されている手順に従って、有効化します。

サービスによっては、最長20分かかる場合があります。

## サービスの有効化

デフォルトでは、インストールしたサービスは無効な状態です。ここでは、サービスを有効にする方法について説明します。

はじめる前に

- ・ [AppStoreを使用したサービスのインストール](#) または [サービスの手動インストール](#) の説明に従ってサービスをインストールしておく必要があります。
- ・ 「[クラスタ構成](#)」で説明されているように、ユースケースに適したNetwork Scaleパラメータを設定しておく必要があります。
- ・ サービスを有効にする前に、クラスタが正常であることを確

認してください。サービスを有効にするには、次の手順を実行し

ます。

1. Nexus Dashboard の [\[管理コンソール \(Admin Console\) \]](#) に移動します。
2. メイン ナビゲーション メニューから [\[操作 \(Operate\) \]](#) > [\[サービス \(Services\) \]](#) を選択します。
3. サービスのタイルで、[\[開始 \(Start\) \]](#) をクリックします。

クラスタにサービスの実行に必要なリソースが含まれていない場合、サービスは容量削減プロファイルを提供する場合があります。これは、容量削減モードでサービスを実行するかどうかを選択できません。

開始しようとしているサービスがNexus Dashboardバージョンと互換性がない場合、またはクラスタサイズが容量削減モードでもサービスを実行するには不十分な場合、クラスタはエラーを返し、そのサービスを開始できません。クラスタの容量が原因でサービスを有効にできない場合は、そのサービスを開始する前に、追加のワーカーノードを展開する必要がある場合があります。

## サービスの更新

サービスの更新プロセスは、「[App Store を使用した サービスのインストール](#)」または「[サービスの手動インストール](#)」で説明されているように、最初の展開プロセスと似ています。

既存のサービスの新しいバージョンをアップロードすると、[\[サービス \(Services\) \]](#) 画面のサービススタイルの [\[...\]](#) メニューから使用可能なバージョンのいずれかを選択できます。

既存のサービスを更新するには、次を実行します。

1. 「[App Store を使用したサービスのインストール](#)」または「[サービスの 手動インストール](#)」の説明に従って、新しいバージョンを展開します。

2. Nexus Dashboard GUI の [サービス (**Services**) ] 画面に移動します。
3. 該当するサービスのタイトルの [(...)] メニューをクリックし、[利用可能なバージョン (**Available Version**) ] を選択します。

または、該当するサービスタイトルでバージョン番号をクリックしても、同じメニューを開くことができます。

4. [利用可能なバージョン (**Available Version**) ] ウィンドウが開いたら、新しいバージョンの横にある [有効化 (**Activate**) ] をクリックします。

## サービスの無効化

1. Nexus Dashboard の [管理コンソール (**Admin Console**) ] に移動します。
2. メイン ナビゲーション メニューから [操作 (**Operate**) ] > [サービス (**Services**) ] を選択します。

Nexus Dashboard にインストールされているすべてのサービスがここに表示されます。

3. 該当するサービスのタイトルの [(...)] メニューをクリックし、[無効化 (**Disable**) ] を選択してサービスを無効化します。

## サービスの再起動

1. Nexus Dashboard の [管理コンソール (**Admin Console**) ] に移動します。
2. メイン ナビゲーション メニューから [操作 (**Operate**) ] > [サービス (**Services**) ] を選択します。

Nexus Dashboard にインストールされているすべてのサービスがここに表示されます。

3. 該当するサービスのタイトルの [(...)] メニューをクリックし、[再起動 (**Restart**) ] を選択してサービスを再起動します。

はじめる前に

サービスを削除する前に、サービスを無効にする必要があります。

1. Nexus Dashboard の GUI にログインします。
2. メイン ナビゲーション メニューから [操作 (**Operate**) ] > [サービス (**Services**) ] を選択します。

Nexus Dashboard にインストールされているすべてのサービスがここに表示されます。

3. 該当するサービスのタイトルの [(...)] メニューをクリックし、[削除 (**Delete**) ] を選択してサービスを削除します。

# 商標

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されており、この参照により本マニュアルに組み込まれるものとします。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または黙示のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco および Cisco のロゴは、Cisco またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、<http://www.cisco.com/go/trademarks> でご確認くださいだけです。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナー関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。

© 2017-2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

初版：2023 年 1 月 31 日

最終更新日：2023 年 4 月 11 日

米国本社

Cisco Systems, Inc.

170 West Tasman Drive

San Jose, CA 95134-1706 USA

<http://www.cisco.com>

Tel: 408 526-4000

800 553-NETS (6387)

Fax : 408 527-0883